



エコアクション21
認証・登録番号0004815

エコアクション21 環境活動レポート

2015

対象期間：2014.04～2015.03



あなぶきエンタープライズ

目次

1. 環境方針	1
2. 事業内容	2
各施設紹介	3~7
3. エコアクション 21 推進体制組織図	8
4. 全社中長期目標	9
5. 今年度の環境目標と活動計画・実績	10
全社実績集計	11
指定管理者事業部	12
SA&リゾート事業部	13
ホテル事業部	14
倉敷事業部	15
関連事業部・管理本部	16
6. 今後のエコ活動計画	17
7. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無	18
8. 代表者による全体評価と見直しについて	19

1. 環境方針

【 環 境 方 針 】

穴吹エンタープライズ株式会社は、地域社会に生かされ生きる企業を目指し、全ての事業活動において環境負荷の削減に努め、持続可能な循環型社会の実現に向けて、社会的責任を果たします。

1. お客様に満足していただける、安全で快適な環境を提供します。
お客様にご利用いただく施設環境の向上に努め、環境負荷に配慮した商品とサービスの提供を推進します。
2. 廃棄物の適正処理と削減に取り組めます。
(1) 3Rを推進し、廃棄物の削減をします。
※3R (Reduce:発生抑制・Reuse:再使用・Recycle:再資源化)
(2) 食品リサイクル率の向上・生ごみ廃棄物の発生抑制を推進します。
3. 環境コミュニケーションに取り組めます。
環境活動レポートを社内外に公表し、社会からの信頼向上に努めます。
4. 法令を遵守します。
環境に関する法規制等を遵守し、環境保全に努めます。
5. 環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。
全スタッフへ環境に関しての教育を行い、継続的改善に努めます。

制定日 2011年 3月1日

改定日 2014年 10月1日

穴吹エンタープライズ株式会社

代表取締役

富岡徹也

2. 事業内容

□ 事業所名及び代表者名

穴吹エンタープライズ株式会社

代表取締役 富岡 徹也

□ 所在地

本社：香川県高松市麿屋町 2-8 あなぶきセントラルビル 4 階

□ 環境管理責任者及び環境管理事務局連絡先

・環境管理責任者：須崎 隆二（執行役員 管理本部長）

電話：087-825-0556

・事務局連絡先：稲谷 敏（施設購買部 部長）

電話：087-831-1529

□ 事業の規模（全社）

総従業員数 559 人（2015 年 3 月末現在）

全社売上高 5,466 百万円（2013 年 7 月～2014 年 6 月）

□ エコアクション 21 の運用範囲について

当社、穴吹エンタープライズ株式会社は、以下の 6 つの事業部から構成されております。

No	事業部名	施設名	業務内容
1	指定管理者事業部	・サンメッセ香川 ・アルファあなぶきホール・高松テルサ ・三豊市文化会館マリンウェーブ ・香川県総合運動公園	指定管理者制度に基づき、地方自治体等により委託された公共施設の管理・運営、イベント運営の総合プロデュースを行う。
2	SA&リゾート事業部	・アルファ津田カントリークラブ ・クアパーク津田 ・クアタラソさぬき津田 ・津田の松原サービスエリア ・上板サービスエリア	スポーツ・健康増進施設、サービスエリア、ゴルフ場を運営する。
3	ホテル事業部	・チサンイン高松 ・高松国際ホテル ・ロイヤルパークホテル高松 ・リーガホテルゼス高松 ・琴平パークホテル	宿泊施設、料飲施設を運営する。
4	倉敷事業部	・旅館くらしき ・倉敷珈琲館	宿泊施設、料飲施設を運営する。
5	管理本部	・管理部 ・施設購買部	人事や会社の資産等を管理し、各課の運営をサポートする。
6	関連事業部	・あなぶき家 ・フーズケア課 ・ストアマネジメント課	うどんレストラン、物販店舗運営及び通販展開、高齢者用施設への給食提供を行う。

■ □ ■ 各 施 設 紹 介 ■ □ ■

～指定管理者事業部～

◆ サンメッセ香川

所在地：香川県高松市林町 2271-1

施設規模：延床面積 37,426 m²

開業：平成 6 年（1994 年）

（平成 17 年 4 月～平成 27 年 3 月：香川県の指定管理期間）

香川インテリジェントパーク内にある県内最大の総合コンベンション施設です。大小 2 つの展示場と、様々な会議室をご用意しております。大規模なイベント、見本市・展示会から少人数の会議・勉強会まで幅広くご利用いただいております。

サンメッセ香川 外観



◆ アルファあなぶきホール（香川県県民ホール）

所在地：香川県高松市玉藻町 9-10

施設規模：延床面積 27,820 m²

開業：昭和 63 年（1988 年）

（平成 18 年 4 月～平成 28 年 3 月：香川県の指定管理期間）

音楽、舞踊、演劇、講演会などあらゆる舞台芸術やイベントに対応できる大小 2 つのホールと各種練習室、会議室を備えた香川県の舞台芸術の拠点施設です。国内外の優れた舞台芸術の公演をはじめ県民の創作活動の発表、練習や全国規模の学会・大会、各種会議などに幅広くご利用いただいております。

アルファあなぶきホール 外観



◆ 高松テルサ

所在地：香川県高松市屋島西町 2366-1

施設規模：延床面積 11,467 m²

開業：平成 5 年（1993 年）

（平成 21 年 4 月～平成 31 年 3 月：高松市の指定管理期間）

会議室、研修室、ホール等を有する多目的施設です。貸し館に加え、宿泊施設やトレーニングジムも併設しております。健康増進・文化教養のための自主企画事業を数多く実施。地域と一体化したテルサ音楽祭、勤労者美術展といったイベントなどにも幅広くご利用いただいております。

高松テルサ 外観



◆ 三豊市文化会館マリンウェーブ

所在地：香川県三豊市詫間町詫間 1338-127

施設規模：延床面積 6,136 m²

開業：平成 12 年（2000 年）

（平成 25 年 12 月～平成 30 年 3 月：三豊市の指定管理期間）

「特定非営利活動法人三豊市総合型地域文化・スポーツクラブ」の構成員として運営しております。

三豊市文化会館マリンウェーブは、三豊市の文化発信拠点として市民に愛されております。数々の感動的な公演の舞台となってきた「マーガレットホール」をはじめ、多目的にご利用いただける各種スペースをご用意しております。

三豊市文化会館マリンウェーブ 外観



◆ 香川県総合運動公園

所在地：香川県高松市生島町 614 番地

施設規模：野球場 2 面・サッカーラグビー場 2 面・テニスコート 20 面・相撲場 3 土俵、多目的広場

開業：昭和 57 年（1982 年）より野球場がスタート

（平成 24 年 4 月～平成 30 年 3 月：香川県の指定管理期間）

弊社と香川県造園事業協同組合、ミズノによる指定管理共同体により運営されています。

香川県総合運動公園は、高松市生島町の瀬戸内海の波穏やかな生島湾と瀬戸内海国立公園の緑豊かな五色台丘陵に囲まれた海の見える運動公園です。

高松市の西部、生島湾に面した塩田跡地に 1979 年から香川県により公園整備が開始されました。

香川県総合運動公園 外観



～SA&リゾート事業部～

◆ 津田の松原サービスエリア

所在地：（上り線）香川県さぬき市津田町鶴羽 935-5
（下り線）香川県さぬき市津田町鶴羽 939-1

施設規模：延床面積 2,248 ㎡

開業：平成 13 年（2001 年）

（平成 13 年 4 月より㈱さぬき市 SA 公社から委託され弊社が業務開始）

日本の渚百選瀬戸内海「津田の松原」を眼下に望む『津田の松原 SA』内で飲食物の提供と土産物の販売をしています。

レストランでのお食事のほか、本場讃岐うどん「あなぶき家」、お土産・売店では地域特産物を多数ご用意し、香川県外・県内のお客様のおもてなしをさせていただいております。

津田の松原 SA 外観



◆ クアパーク津田（国民宿舎松琴閣）

所在地：香川県さぬき市津田町松原地内

施設規模：延床面積 2,422 ㎡（地下 1 階・地上 3 階、客室数：26 室）

開業：昭和 37 年（1962 年）

（平成 8 年 11 月より㈱さぬき市 SA 公社から委託され弊社が業務開始）

「津田の松原」の東端に位置し、瀬戸内海を望む砂浜に面した宿泊施設、会議室研修室、ホール、入浴施設、レストラン等を有する多目的施設です。

地域と一体となった運営をし広くご利用いただいております。

クアパーク津田 外観



◆ クアタラソさぬき津田

所在地：香川県さぬき市鶴羽 24-2

施設規模：延床面積 1,885 ㎡

開業：平成 5 年（1993 年）

（平成 8 年 11 月より㈱さぬき市 SA 公社から委託され弊社が業務開始）

温水プール、入浴施設、トレーニングジムを主体として健康増進を目的とした地域密着型施設です。

隣接のクアパーク津田と、連絡通路で結ばれており、一体的な利用が可能です。

クアタラソさぬき津田 外観



◆ アルファ津田カントリークラブ

所在地：香川県さぬき市寒川町神前 647-16

施設規模：18 ホール・6,262 ヤード・パー72

創業：昭和 60 年（1985 年）

開業：平成 17 年（2005 年）

瀬戸内 VIWE が眼前に広がる、「津田コースNo1ホール」からスタート。スポーツとしての純粋なゴルフを楽しめるコースをご用意しております。

アルファ津田カントリークラブ 外観



◆ ストアマネジメント課

「豆吉本舗こんぴら店」を始め、津田の松原サービスエリア内に豆菓子専門店を展開するとともに、「あなぶき家」のうどん商品、「あなぶきホテルズ」オリジナル製品の販売を行っております。

豆吉本舗こんぴら店 外観



◆ 上板サービスエリア

所在地：（上り線）徳島県板野郡上板町神宅字菖蒲谷 72-3
（下り線）徳島県板野郡上板町大字神宅字山田 99-16

施設規模：延床面積 1,660 m²

開業：平成 26 年（2014 年）

（平成 26 年 2 月より西日本高速道路 サービス・ホールディングス㈱から委託され
弊社が業務開始）

ショッピングコーナーでは、さまざまなお土産をラインナップしています。

スナックコーナーでは、ラーメンやうどん等の麺類をはじめ、各種どんぶりや定食
メニューと、種類豊富な品々からお選びいただけます。

上板サービスエリア 外観



～ホテル事業部～

◆ 高松国際ホテル

所在地：香川県高松市木太町 2191-1

施設規模：地上 5 階建 延床面積：3,340 坪 客室数：101 室

創業：昭和 39 年（1964 年）10 月

開業：平成 13 年（2001 年）5 月

東京オリンピックが開かれた 1964 年（昭和 39 年）に創業した「高松国際ホテル」。以来、皇室をはじめとする多くの賓客をおもてなししてきた伝統と実績。優しく、あたたかなサービスでお客様をお迎え致します。

高松国際ホテル 外観



◆ チサン イン高松

所在地：香川県高松市福田町 11-1

施設規模：地上 9 階建 延床面積：889 坪 客室数：117 室

創業：昭和 63 年（1988 年）9 月

（平成 22 年 3 月「ロイヤルパークホテル高松アネックス」から「チサン イン高松」としてリニューアルオープン。）

ロープライスと快適性をハイレベルに融合したホテル。高松の繁華街に位置し、充実のアメニティとファシリティ、全室に無料のインターネット回線を完備し、お客様の大切なくつろぎのひと時をご提供いたします。

チサン イン高松 外観



◆ ロイヤルパークホテル高松

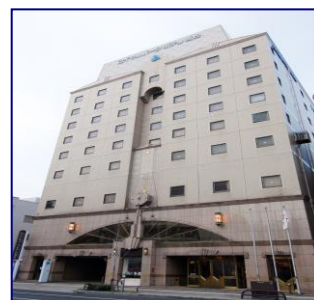
所在地：香川県高松市瓦町 1-13-1

施設規模：地下 1 階地上 9 階建 延床面積：1,396 坪 客室数：50 室

創業：平成元年（1989 年）2 月

繁華街の中心・瓦町に位置するアールデコ調の気品漂う「ロイヤルパークホテル高松」。安らぎの睡眠を提供する客室、落ち着いた和の空間で日本料理を提供する座敷割烹『錦』。さまざまなニーズにお応えする宴会場や会議室もご利用いただけます。

ロイヤルパークホテル高松 外観



◆ 琴平パークホテル

所在地：香川県仲多度郡琴平町榎井 706-7

施設規模：地上 8 階建 延床面積：1,629 坪 客室数：88 室

創業：平成 17 年（2005 年）7 月

こんぴらさんの門前町の中で、数少ないビジネスタイプの「琴平パークホテル」。金比羅宮の参拝など観光目的のお客様、出張でお越しになるビジネスマンにとって、お財布にやさしいホテルです。

一日の疲れを癒す展望浴場など、様々な寛ぎのおもてなしもご用意しております。

琴平パークホテル 外観



◆ リーガホテルゼスト高松

所在地：香川県高松市古新町 9-1

施設規模：地下 1 階地上 10 階建 延床面積：3,003 坪 客室数：122 室

創業：昭和 55 年（1980 年）7 月

開業：平成 24 年（2012 年）8 月

四国のゲートウェイである高松市の中心市街地に位置し、30 年以上地元の皆様に愛され続ける老舗ホテル。ビジネスや観光、ショッピングなど様々な用途にアクセルに至便なホテルです。レストランでは地元農家や両氏から直接仕入れる新鮮な素材を中心に、高松らしい美食をご用意。老舗ならではの伝統と実績、経験に培われたホスピタリティで、お客様をおもてなし致します。

リーガホテルゼスト高松 外観



～倉敷事業部～

◆ 旅館 くらしき

所在地：岡山県倉敷市本町 4-1

施設規模：木造 2 階建

創業：昭和 32 年（1957 年）

開業：平成 18 年（2006 年）7 月

倉敷美観地区の中心部に位置し、陽前の庭、伝統建築の静かな佇まいに癒される料理旅館。先代が手塩にかけ、倉敷随一の伝統と格式を持って育て上げた名宿です。古くは、江戸末期に遡る道具蔵などを改装したゲストルーム、宴会用お座敷、レストランを併設し、国内外のお客様をお迎えしています。

旅館くらしき 外観



◆ 倉敷珈琲館

所在地：岡山県倉敷市本町 4-1

施設規模：木造 2 階建 30 席

創業：昭和 46 年（1971 年）4 月

開業：平成 18 年（2006 年）7 月

白壁の町、倉敷美観地区の一角にある焙煎珈琲（コーヒー）専門店です。1971 年の開店より、厳選して仕入れた豆をひとつひとつさらに選り分け、培った焙煎技術とネルドリップをかたくなに守り、ひらすら美味しいコーヒーを求め続けてまいりました。

倉敷珈琲館 外観



～関連事業部～

◆ あなぶき家 庭瀬店

所在地：岡山県岡山市北区庭瀬 522-1

施設規模：座席数 59 席

創業：平成 24 年（2012 年）5 月

津田の松原サービスエリア内で運営するセルフうどん店「あなぶき家」の郊外型店舗一号店として、岡山市庭瀬に出店いたしました。

うどんはもちろん、トッピング・惣菜類の素材にもこだわり、基本的には岡山・香川の地産品を活かしたメニューや季節商品を展開し、本場讃岐の味を提供させていただいております。

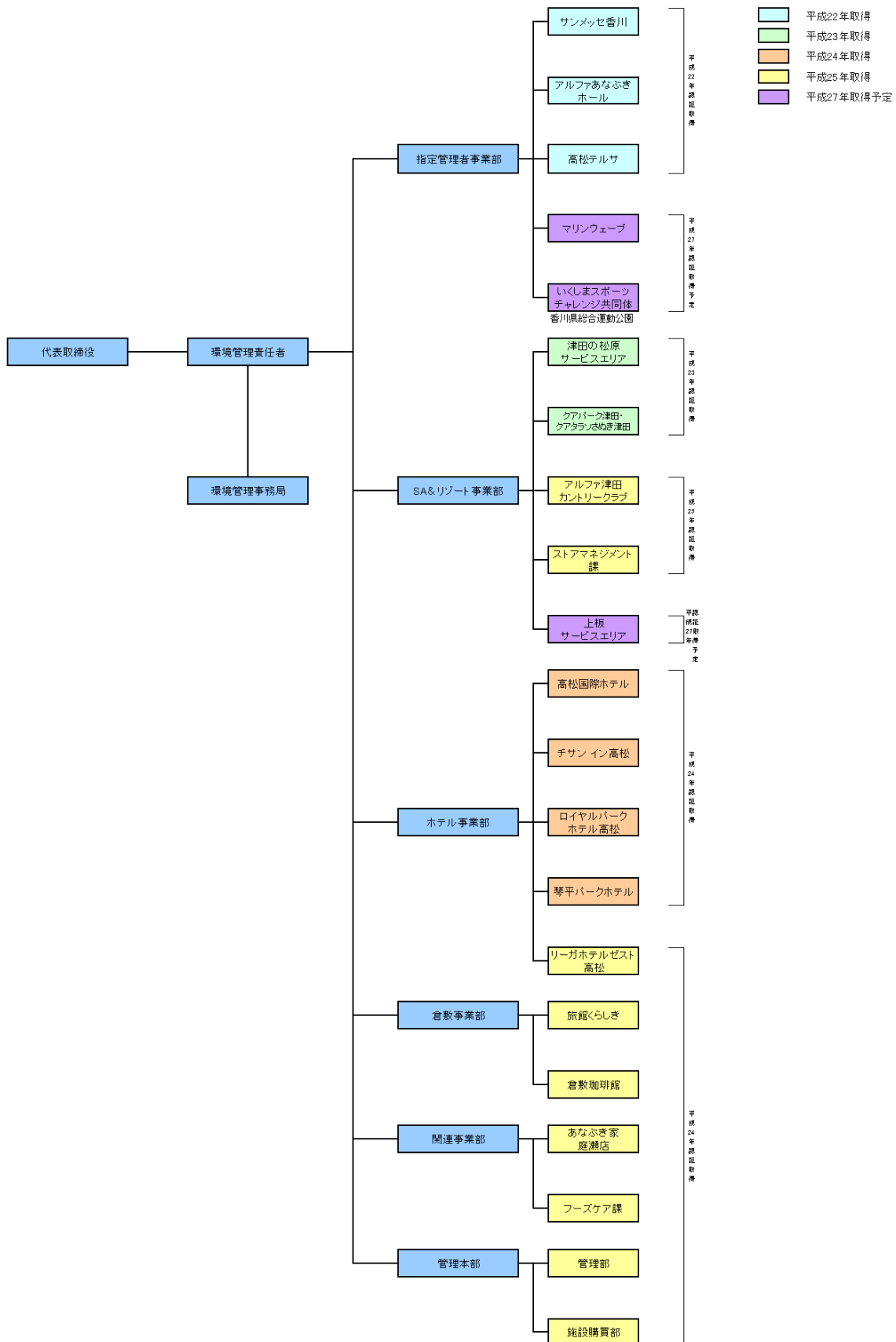
あなぶき家 庭瀬店 外観



◆ フーズケア課

サービス付き高齢者用住宅、住宅型有料老人ホームへの食事供給業務を受託し、安全安心な食生活の提供をさせていただきます。

3. エコアクション 21 推進体制組織図



穴吹エンタープライズ㈱
エコアクション21 推進体制組織図
(平成27年4月 現在)

4. 全社中長期目標

■ 全社中長期目標 ■

平成 26 年度を基準年度とした 3 ヶ年計画を下表の通り設定致しました。

環境目標項目		基準年度	目標値		
		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
		実績	基準年度比 1.0 %減	基準年度比 2.0 %減	基準年度比 3.0 %減
1.省エネルギー化推進による CO ₂ 排出量削減	CO ₂ 排出量	3,240 (kg-CO ₂)/人	3,208 (kg-CO ₂)/人	3,175 (kg-CO ₂)/人	3,143 (kg-CO ₂)/人
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減 (一般事業系)	廃棄物排出量	41.94(g/人)	41.52(g/人)	41.10(g/人)	40.68(g/人)
	発生量	66.60(g/人)	-	-	-
	リサイクル量	24.66(g/人)	-	-	-
	リサイクル率	37.03(%)	38.03(%)	39.03(%)	40.03(%)
3.食品リサイクル率の向上	発生量	38.61(g/人)	-	-	-
	リサイクル量	26.87(g/人)	-	-	-
	リサイクル率	69.60(%)	70.60(%)	71.60(%)	72.60(%)
4.節水による排水量削減	排水量	49,066(L/人)	48,575(L/人)	48,085(L/人)	47,594(L/人)
5.グリーン購入の実施	LED 電球の使用	白熱灯電球更新時の LED 化の推進			
	文房具	全購入品目において、エコマーク製品購入の推進			
	設備機器・厨房機器等	更新時の高効率機器の採用 100%			
6.eco 検定合格(受検)による環境意識の向上	合格者数(延)	平成 26 年度末	平成 27 年度末	平成 28 年度末	平成 29 年度末
		160 名	190 名	210 名	230 名
7.上記項目の全スタッフ・お客様への啓発	<ul style="list-style-type: none"> ● 全スタッフ及びご協力会社様への教育を兼ねて、掲示等による啓発活動の実施。 ● お客様への掲示物等による活動への理解促進・ご協力要請の実施。 				

※購入電力の二酸化炭素排出係数：0.699kg-CO₂/kWh (四国電力 2013 年実績)

※目標値の設定の為、平成 26 年度の実績も上記の係数で計算しておりますので、全社実績集計表の実績値とは異なります。

■ 全社中長期目標を達成に向けての活動内容 ■

各施設において具体的活動計画を策定し、『環境目標の達成に向けて全力を挙げて取り組みます』

環境目標	活動計画(実施項目)
1.省エネルギー化推進による CO ₂ 排出量削減	①省エネルギー対策の推進 ②高効率機器等への更新の促進
2.分別・リサイクル推進による廃棄物排出量削減	①3R(発生抑制、再使用、再資源化)を推進
3.食品リサイクル率の向上	①食品廃棄物の発生抑制、減量化の推進 ②食品廃棄物の分別を徹底し、再生利用の推進
4.節水による排水量削減	①適正水量調整による使用水量の削減 ②水使用場所での節水の呼び掛け徹底
5.グリーン購入の実施	①エコマーク製品の購入量の拡大
6.eco 検定合格(受検)による環境意識の向上	①全スタッフのエコ意識を高めるため、計画的に受検を奨励し、意識向上を図ります。
7.上記項目の全スタッフ・お客様への啓発	①全スタッフ及びご協力会社様への教育を兼ねて、掲示等による啓発活動の実施 ②お客様への掲示物等による活動への理解促進・ご協力要請の実施

5. 今年度の環境目標及び活動計画・実績

※エコアクションを文中では、EA21 と表記します

【今年度の各施設の活動概要について】

今年度は、新たに3施設が取組みを開始しました。

取組歴の長い施設においては、昨年度の実績値を基に削減すべき項目への対策を具体化し、活動出来た事、朝礼やミーティング等で情報を周知・交換する場を積極的に設けて、意思疎通を図った事が今年度の削減実績に繋がったと考えられます。

新たに取組みを開始した施設に関しては、スタッフは勿論、施設を利用されるお客様にも EA21 を理解して頂く為に周知・啓発活動を活発に行いました。また、既に取組んでいる施設を参考に削減活動を行ったり、独自の活動を考えたりと前向きに取り組む事が出来ました。

弊社の EA21 において、お客様のエコ活動へのご理解は大変重要となります。

アルファあなぶきホールでは、映画「ガイアシンフォニー 第6番」の上映会を、マリンウェーブでは『環境パネル展』を開催致しました。

お客様に環境への関心を高めてもらうと同時に、各施設で取組んでいる EA21 活動へのご理解を深めて頂く機会を持つことができました。今後も地道に活動を継続し《地域社会に生かされ生きる》模範となる企業を目指して努力致します。

【今年度の活動実績と評価】

今年度の全社評価としては、すべての環境目標項目において目標値を達成する事が出来ました。

昨年度未達成だった《廃棄物排出量削減》においては、各施設にて分別・リサイクルを徹底した事やお客様への周知・啓発活動によりご理解いただいた事が目標達成に結びついたと考えております。

また、食品リサイクル率に関しても前年度を12%も上回り、意識の向上を窺わせる結果となりました。

全社を挙げて取組んでいる『環境社会検定(eco検定)』は、今期36名合格(累計160名)という結果になりました。トップダウンによる受検の推奨活動により、昨年度よりも1.4倍ほど多くのスタッフが受検に臨んでくれました。来期は、受検者数だけでなく合格者数も上げていけるよう努力致します。

今期実績の評価は、新たに取組みを開始した3施設が加わった事で、昨年度と条件が異なる為に実績値の比較では評価出来ないと判断しました。しかしながら、原単位評価では目標値達成する事が出来ているので、来期も引き続き削減に努めていきたいと考えております。

【各施設共通目標の活動実績と評価】

★グリーン購入の実施

グリーン購入については、各施設にて、白熱電球のLED化推進、厨房機器等の高効率機器への更新、事務用品等のエコマーク製品の購入を推進して来ました。今後も継続して行きます。

★スタッフの環境知識・意識の向上を目的とした eco 検定合格(受検)

弊社では、《全施設での EA21 の導入》を経営計画や方針管理の中で目標として掲げ、継続的なエコ活動に取り組んで参りました。また、事業拡大に伴い新たに運営を開始した事業所においても、本年度より導入・取組を開始致しました。『環境社会検定(eco検定)』合格者数も累計160名となり、順調にエコピープルを増やしております。今後も《全スタッフの合格》を目指して取組みを進め、エコピープルを核とした環境活動推進の更なるボトムアップを図りたいと思います。

★環境配慮意識をスタッフやお客様にご理解いただくための啓発活動

弊社では、お客様に満足して頂ける安全で快適な環境を提供できるよう、施設環境の向上と環境負荷に配慮した商品とサービスの提供に努めています。各施設において弊社の環境取組について掲示等による啓発活動を実施し、お客様や関連業者様、弊社スタッフのご理解・ご協力を得られるよう努め、エコ活動の輪を一層広げて行きたいと思っております。

■ 全社実績集計 ■

☆ 活動実績と評価 ☆

穴吹エンタープライズ(株)：全社集計

環境目標項目	実績評価 (原単位:利用者人数1人当り)			昨年度との実績比較					
	①目標値	②実績値	③評価 (②-①)	環境目標項目	単位	2013年度実績 (A)	2014年度実績 (B)	対前年度増減 (B)-(A)	
				利用者人数	人	3,397,050	4,103,612	706,562	
①省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減	2.447	2.162	▲ 0.285 clear!	CO ₂ 排出量	kg-CO ₂	8,417,231	8,870,042	452,811	
				使用実績内訳 (kg-CO ₂)/利用者数	電気	kwh	14,119,888	15,156,697	1,036,809
					灯油	ℓ	1,502	17,320	15,818
					A重油	ℓ	38,554	45,974	7,420
					都市ガス	m ³	753,122	697,349	▲ 55,773
					プロパンガス	kg	244,840	277,748	32,908
					ガソリン	ℓ	30,428	30,545	117
					軽油	ℓ	10,619	10,721	102
②分別・リサイクル推進による廃棄物(排出量削減(一般事業系))	44.6	41.9	▲ 2.66 clear!	廃棄物排出量 (a)-(b)	t	167.070	172.102	5.032	
				廃棄物量内訳 (g)/利用者数	廃棄物発生量 (a)	t	268.514	273.295	4.781
					リサイクル量 (b)	t	101.444	101.193	▲ 0.251
					リサイクル率 (b)÷(a)	%	37.78%	37.03%	▲ 0.75%
③食品リサイクル率の向上	65.72%	69.60%	(達成率) 105.91% clear!	食品廃棄物発生量 (c)	t	167.845	158.429	▲ 9.416	
				食品リサイクル量 (d)	t	109.183	110.272	1.089	
				リサイクル率 (d)÷(c)	t	65.05%	69.60%	4.55%	
④節水による総排水量削減	55.263	49.066	▲ 6.197 clear!	総排水量	m ³	190,630	201,347	10,717.0	
				(ℓ)/利用者人数					
⑤グリーン購入の実施	①LED電球への更新(共用部を優先的実施) ②文房具等のエコマーク製品の購入 ③設備機器等の高効率機器への更新提案の実施								
⑥eco検定合格(受検)による環境意識の向上	前期まで合格者数	2014年度受検者数	7月合格者数	12月合格者	2014年度合格率	累計合格者数			
	124名	121名	23名	13名	30%	160名			
⑦スタッフ・お客様への啓発活動	・全スタッフ及びご協力会社様への教育を兼ねて、掲示などによる啓発活動の推進。 ・お客様への掲示物などによる活動への理解促進・ご協力要請の推進。								

※CO₂排出係数について、全施設での係数を0.407kg-CO₂/kwhとします。(四国電力2009年実績)

■ 指定管理者事業部 ■

☆ 活動実績と評価 ☆

事業部名：指定管理事業部

環境目標項目	実績評価 (原単位:利用者人数1人当り)			昨年度との実績比較					
	①目標値	②実績値	③評価 (②-①)	環境目標項目	単位	2013年度実績 (A)	2014年度実績 (B)	対前年度増減 (B)-(A)	
				利用者人数	人	1,483,031	1,678,294	195,263	
①省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減	2.01	1.842	▲ 0.168 clear!	CO ₂ 排出量	kg-CO ₂	2,903,040	3,090,864	187,824	
				使用実績内訳	電気	kwh	5,485,641	6,090,437	604,796
					灯油	ℓ	0	16,300	16,300
					A重油	ℓ	374	384	10
					都市ガス	m ³	289,601	241,413	▲ 48,188
					プロパンガス	kg	1,025	1,404	379
					ガソリン	ℓ	553	3,728	3,175
					軽油	ℓ	99	1,291	1,192
(kg-CO ₂)/利用者数									
②分別・リサイクル推進による廃棄物(排出量削減(一般事業系))	29.9	30.8	0.9	廃棄物排出量 (a)-(b)	t	44.851	51.711	6.860	
				廃棄物量内訳	廃棄物発生量 (a)	t	61.705	70.567	8.862
					リサイクル量 (b)	t	16.854	18.856	2.002
					リサイクル率 (b)÷(a)	%	27.31%	26.72%	▲ 0.59%
(g)/利用者数									
③食品リサイクル率の向上	97.00%	100%	(達成率) 103.09% clear!	食品廃棄物発生量 (c)	t	7.070	4.188	▲ 2.882	
				食品リサイクル量 (d)	t	6.549	4.188	▲ 2.361	
				リサイクル率 (d)÷(c)	t	92.63%	100%	7.37%	
④節水による総排水量削減	18.837	20.452	1.615	総排水量	m ³	24,210	34,324	10,114.0	
				(ℓ)/利用者人数					
⑤グリーン購入の実施	①LED電球への更新(共用部を優先的実施) ②文房具等のエコマーク製品の購入 ③設備機器等の高効率機器への更新提案の実施								
⑥eco検定合格(受検)による環境意識の向上	前期まで合格者数	2014年度受検者数	7月合格者数	12月合格者	2014年度合格率	累計合格者数			
	51名	19名	6名	5名	58%	62名			
⑦スタッフ・お客様への啓発活動	・全スタッフ及びご協力会社様への教育を兼ねて、掲示などによる啓発活動の推進。 ・お客様への掲示物などによる活動への理解促進・ご協力要請の推進。								

※CO₂排出係数について、全施設での係数を0.407kg-CO₂/kwhとします。(四国電力2009年実績)

【今年度の活動実績と評価】

今期は、環境目標項目の廃棄物排出量削減、総排水量削減において、原単位目標が未達成となりました。

新たに取組みを開始した2施設が加わり、実績値は昨年度よりも増加しているものの、取組歴の長い施設の削減活動の効果もあり、CO₂排出量削減・食品リサイクル率の項目については、良好な結果となりました。

特に食品リサイクル率に関しては、委託業者様にも協力を仰ぎ食べ残しが出ないよう量と質の調整をお願いしたり、回収業者様へ分別の徹底をお願いするなどの努力の結果、リサイクル率100%を達成する事出来たと思えます。また、取組みを開始した施設においても周知・啓発活動は活発でお客様への周知を兼ねて『環境パネル展』を開催したり木材のチップ化によるリユース活動の推進など独自の活動を展開しており、概ね良好に運用出来ていると思われます。

今期は比較基準となる数値を収集する期間でもあり、来期からの本格的な削減活動に期待しています。

■ SA&リゾート事業部 ■

☆ 活動実績と評価 ☆

事業部名 : SA & リゾート事業部

環境目標項目	実績評価 (原単位:利用者人数1人当り)			昨年度との実績比較					
	①目標値	②実績値	③評価 (②-①)	環境目標項目	単位	2013年度実績 (A)	2014年度実績 (B)	対前年度増減 (B)-(A)	
				利用者人数	人	1,293,562	1,806,709	513,147	
①省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減	1.475	1.300	clear! ▲ 0.175	CO ₂ 排出量	kg-CO ₂	1,950,720	2,348,562	397,842	
				使用実績内訳 (kg-CO ₂)/利用者数	電気	kwh	2,647,580	3,323,519	675,939
					灯油	ℓ	884	1,020	136
					A重油	ℓ	38,180	45,590	7,410
					都市ガス	m ³			
					プロパンガス	kg	230,238	266,254	36,016
					ガソリン	ℓ	25,614	23,608	▲ 2,006
					軽油	ℓ	6,427	5,991	▲ 436
②分別・リサイクル推進による廃棄物(排出量削減(一般事業系))	31.1	24.2	clear! ▲ 6.9	廃棄物排出量 (a)-(b)	t	46.471	43.652	▲ 2.819	
				廃棄物量内訳 (g)/利用者数	廃棄物発生量 (a)	t	92.487	88.157	▲ 4.330
					リサイクル量 (b)	t	46.016	44.505	▲ 1.511
					リサイクル率 (b)÷(a)	%	49.75%	50.48%	0.73%
③食品リサイクル率の向上	53.10%	92.45%	(達成率) clear! 174.11%	食品廃棄物発生量 (c)	t	55.219	56.381	1.162	
				食品リサイクル量 (d)	t	46.828	52.127	5.299	
				リサイクル率 (d)÷(c)	t	84.80%	92.45%	7.65%	
④節水による総排水量削減	47.579	32.045	clear! ▲ 15.534	総排水量	m ³	58,566	57,896	▲ 670.0	
				(ℓ)/利用者人数					
⑤グリーン購入の実施	①LED電球への更新(共用部を優先的実施) ②文房具等のエコマーク製品の購入 ③設備機器等の高効率機器への更新提案の実施								
⑥eco検定合格(受検)による環境意識の向上	前期まで合格者数	2014年度受検者数	7月合格者数	12月合格者	2014年度合格率	累計合格者数			
	15名	12名	3名	0名	25%	18名			
⑦スタッフ・お客様への啓発活動	・全スタッフ及びご協力会社様への教育を兼ねて、掲示などによる啓発活動の推進。 ・お客様への掲示物などによる活動への理解促進・ご協力要請の推進。								

※CO₂排出係数について、全施設での係数を0.407kg-CO₂/kwhとします。(四国電力2009年実績)

【今年度の活動実績と評価】

今期は、すべての環境目標項目において、原単位目標を達成する事ができました。

昨年度の課題となった廃棄物排出量に関しても、各施設とも分別を徹底し、お客様へのご案内を積極的に行った事が結果となって表れたと思います。

エコピープルは、今期3名合格となりました。今年度の結果を継続していく上でも、エコピープルの増加によってボトムアップを図って行く事は重要となります。来期も確実に増やしていけるよう受検推奨していきたいと思っております。

取組みを開始した1施設が新たに加わり、比較基準となる数値を収集する期間にもなりました。今期の実績を踏まえた上で来期の更なる削減活動に期待しております。

■ ホテル事業部 ■

☆ 活動実績と評価 ☆

事業部名：ホテル事業部

環境目標項目	実績評価 (原単位:利用者人数1人当り)			昨年度との実績比較					
	①目標値	②実績値	③評価 (②-①)	環境目標項目	単位	2013年度実績 (A)	2014年度実績 (B)	対前年度増減 (B)-(A)	
				利用者人数	人	466,910	475,054	8,144	
①省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減	6.271	6.639	0.368	CO ₂ 排出量	kg-CO ₂	3,261,728	3,153,656	▲ 108,072	
				使用実績内訳 (kg-CO ₂)/利用者数	電気	kwh	5,570,183	5,344,034	▲ 226,149
					灯油	ℓ			
					A重油	ℓ			
					都市ガス	m ³	424,572	418,643	▲ 5,929
					プロパンガス	kg	138	609	▲ 471
					ガソリン	ℓ	3,853	2,941	▲ 912
					軽油	ℓ	4,093	3,439	▲ 654
②分別・リサイクル推進による廃棄物(排出量削減(一般事業系))	119.2	141.3	22.1	廃棄物排出量 (a)-(b)	t	69.860	67.119	▲ 2.741	
				廃棄物量内訳 (g)/利用者数	廃棄物発生量 (a)	t	105.067	102.034	▲ 3.033
					リサイクル量 (b)	t	35.207	34.915	▲ 0.292
					リサイクル率 (b)÷(a)	%	33.51%	34.22%	0.71%
③食品リサイクル率の向上	53.10%	71.31%	134.30% clear!	食品廃棄物発生量 (c)	t	76.577	73.707	▲ 2.870	
				食品リサイクル量 (d)	t	54.231	52.562	▲ 1.669	
				リサイクル率 (d)÷(c)	t	70.82%	71.31%	0.49%	
④節水による総排水量削減	168.165	190.117	21.952	総排水量	m ³	90,254	90,316	62.0	
				(ℓ)/利用者人数					
⑤グリーン購入の実施	①LED電球への更新(共用部を優先的実施) ②文房具等のエコマーク製品の購入 ③設備機器等の高効率機器への更新提案の実施								
⑥eco検定合格(受検)による環境意識の向上	前期まで合格者数	2014年度受検者数	7月合格者数	12月合格者	2014年度合格率	累計合格者数			
	36名	66名	5名	6名	17%	47名			
⑦スタッフ・お客様への啓発活動	・全スタッフ及びご協力会社様への教育を兼ねて、掲示などによる啓発活動の推進。 ・お客様への掲示物などによる活動への理解促進・ご協力要請の推進。								

※CO₂排出係数について、全施設での係数を0.407kg-CO₂/kwhとします。(四国電力2009年実績)

【今年度の活動実績と評価】

今期は、環境目標項目のCO₂排出量削減、廃棄物排出量削減、総排水量削減において、原単位目標が未達成となりました。しかしながら、CO₂排出量の実績数値については削減出来ており、各施設とも24時間体制でお客様にサービスを提供する中でも、昨年度の実績評価を踏まえた上で、不要な照明の消灯・空調のコントロール等の日々細かく削減活動を行った結果と考えております。

廃棄物排出量についても実績数値の削減出来ているものの、原単位については目標値より18%も高く、更なる努力が必要であると感じました。一部の施設では、新規スタッフへの教育が行き届かず、分別方法に個人差がある事も判明しました。

エコピープルに関しては、今期11名合格となりました。施設柄、パート・アルバイト従業員も多く出入りする為、常日頃のスタッフへの意識付けが大変重要な課題になると思います。

今後も、一人でも多くのエコピープルを増やし、ボトムアップを図れるよう期待しています。

■ 倉敷事業部 ■

☆ 活動実績と評価 ☆

事業部名：倉敷事業部

環境目標項目	実績評価 (原単位:利用者人数1人当り)			昨年度との実績比較				
	①目標値	②実績値	③評価 (②-①)	環境目標項目	単位	2013年度実績 (A)	2014年度実績 (B)	対前年度増減 (B)-(A)
				利用者人数	人	127,381	117,860	▲ 9,521
①省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減	3.185	2.281	clear! ▲ 0.904	CO ₂ 排出量	kg-CO ₂	294,932	268,808	▲ 26,124
				電気	kwh	402,077	380,206	▲ 21,871
				灯油	ℓ	618		▲ 618
				A重油	ℓ			
				都市ガス	m ³	38,949	37,293	▲ 1,656
				プロパンガス	kg	13,439	9,481	▲ 3,958
				ガソリン	ℓ			
				軽油	ℓ			
(kg-CO ₂)/利用者数								
②分別・リサイクル推進による廃棄物(排出量削減(一般事業系))	17.77	68.9	51.2	廃棄物排出量 (a)-(b)	t	3.932	8.124	4.192
				廃棄物発生量 (a)	t	7.002	10.576	3.574
				リサイクル量 (b)	t	3.070	2.452	▲ 0.618
				リサイクル率 (b)÷(a)	%	43.84%	23.18%	▲ 20.66%
(g)/利用者数								
③食品リサイクル率の向上	目標設定なし	-	-	食品廃棄物発生量 (c)	t	28.979	24.153	▲ 4.826
				食品リサイクル量 (d)	t	1.575	1.395	▲ 0.180
				リサイクル率 (d)÷(c)	t	5.43%	5.78%	0.34%
④節水による総排水量削減	219.690	158.909	clear! ▲ 60.781	総排水量	m ³	17,517	18,729	1,212.0
				(ℓ)/利用者人数				
⑤グリーン購入の実施	①LED電球への更新(共用部を優先的実施) ②文房具等のエコマーク製品の購入 ③設備機器等の高効率機器への更新提案の実施							
⑥eco検定合格(受検)による環境意識の向上	前期まで合格者数	2014年度受検者数	7月合格者数	12月合格者	2014年度合格率	累計合格者数		
	4名	2名	0名	0名	0%	4名		
⑦スタッフ・お客様への啓発活動	・全スタッフ及びご協力会社様への教育を兼ねて、掲示などによる啓発活動の推進。 ・お客様への掲示物などによる活動への理解促進・ご協力要請の推進。							

※CO₂排出係数について、全施設での係数を0.407kg-CO₂/kwhとします。(四国電力2009年実績)

※倉敷では、廃食用油のみリサイクルの為、食品リサイクル目標の設定はしていません。

※倉敷事業部の数値は、旅館くらしき・倉敷珈琲館、あなぶき家のものです。

【今年度の活動実績と評価】

倉敷事業部は、倉敷美観地区内の旅館、珈琲専門店、近郊のうどん店舗の小規模事業所で構成されています。

CO₂ 排出量削減、総排水量削減については、良好な結果となりました。また、食品リサイクルについては、残念ながら回収業者が無く対応できておりません。しかしながら、実績値管理は実施しており、今年度は昨年度に比べて大幅に食品廃棄物の発生量を抑える事が出来ました。

一般廃棄物排出量に関しては、昨年度よりも排出量が2倍増加した事で、原単位も目標値を大きく下回る結果となってしまいました。原因の追及及び改善策の検討が必要であると思います。

エコピープルは、小規模事業所の為、対象者が既に取得済みという事もありこの様な結果となりましたが、環境意識の向上の為に、来期は積極的な受検推奨を行っていきたいと思います。

■ 関連事業部・管理本部 ■

☆ 活動実績と評価 ☆

事業部名：関連事業部・管理本部

環境目標項目	実績評価 (原単位:利用者人数1人当り)			昨年度との実績比較					
	①目標値	②実績値	③評価 (②-①)	環境目標項目	単位	2013年度実績 (A)	2014年度実績 (B)	対前年度増減 (B)-(A)	
				利用者人数	人	26,166	25,695	▲ 471	
①省エネルギー化推進によるCO ₂ 排出量削減	目標設定なし	-	-	CO ₂ 排出量	kg-CO ₂	6,811	8,152	1,341	
				使用実績内訳 (kg-CO ₂)/利用者数	電気	kwh	14,407	18,501	4,094
					灯油	ℓ			
					A重油	ℓ			
					都市ガス	m ³			
					プロパンガス	kg			
					ガソリン	ℓ	408	268	▲ 140
					軽油	ℓ			
②分別・リサイクル推進による廃棄物(排出量削減(一般事業系))	目標設定なし	-	-	廃棄物排出量 (a)-(b)	t	1.956	1.496	▲ 0.460	
				廃棄物量内訳 (g)/利用者数	廃棄物発生量 (a)	t	2.253	1.961	▲ 0.292
					リサイクル量 (b)	t	0.297	0.465	0.168
					リサイクル率 (b)÷(a)	%	13.18%	23.71%	10.53%
③食品リサイクル率の向上				食品廃棄物発生量 (c)	t				
				食品リサイクル量 (d)	t				
				リサイクル率 (d)÷(c)	t				
④節水による総排水量削減	目標設定なし	-	-	総排水量	m ³	83	82	▲ 1.0	
				(ℓ)/利用者人数					
⑤グリーン購入の実施	①LED電球への更新(共用部を優先的実施) ②文房具等のエコマーク製品の購入 ③設備機器等の高効率機器への更新提案の実施								
⑥eco検定合格(受検)による環境意識の向上	前期まで合格者数	2014年度受検者数	7月合格者数	12月合格者	2014年度合格率	累計合格者数			
	18名	22名	9名	2名	50%	29名			
⑦スタッフ・お客様への啓発活動	・全スタッフ及びご協力会社様への教育を兼ねて、掲示などによる啓発活動の推進。 ・お客様への掲示物などによる活動への理解促進・ご協力要請の推進。								

※CO₂排出係数について、全施設での係数を0.407kg-CO₂/kwhとします。(四国電力2009年実績)

※総排水量数値は、ストアマネジメント課のみの為、目標設定はありません。

【今年度の活動実績と評価】

関連事業部は、物販を中心とするストアマネジメント課と住宅型有料老人ホームの施設をお借りして給食事業を行うフーズケア課からなっております。フーズケア課においては、テナントの為に水光熱の数値を把握できる環境にありません。管理本部におきましても、事務所の移転に伴い実績値管理が出来るようになったものの昨年度と条件が異なる為、前年度比の結果は評価出来ないと判断しております。

エコピープルに関しては、管理本部及びストアマネジメント課にて今期 11 名合格となりました。事務作業が中心の為、各社員のエコ意識の向上・モラルアップを重要視し積極的に取り組んできました。特に管理本部では、地方自治体のエコ活動やクリーン活動にも積極的に参加する事で、地域社会との共生も図っています。

フーズケア課では、目標管理が難しい状況ではありますが、出来る限り実績数値を把握し、今後の食品リサイクルやエコ活動へ役立てていきます。

各施設とも、数値管理や削減活動に制限があり明確な数値としては表れにくい状況ですが、スタッフへの意識付けを中心とし、出来る限りの削減活動に期待したいと思います。

6. 今後のエコ活動計画

■ 全社環境目標 ■

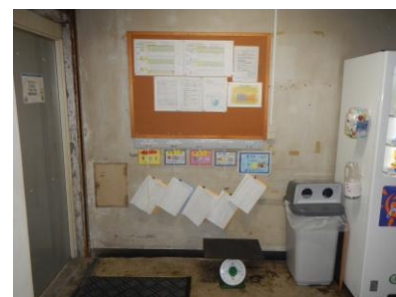
環境目標項目		平成 26 年度実績		平成 27 年度目標	
		目標値			
		平成 25 年度比 1.5% 減		基準年度(平成 26 年度)比 1.0% 減	
1.省エネルギー化推進による CO ₂ 排出量削減	CO ₂ 排出量	※3.240 (kg-CO ₂)/人	※3.208 (kg-CO ₂)/人		
2.分別・リサイクル推進による 廃棄物排出量削減 (一般事業系)	一般事業系	排出量	41.94 (g/人)	38.03% (リサイクル率)	
		リサイクル量	24.66 (g/人)		
		リサイクル率	37.03 %		
3.食品リサイクル率の向上	食品	発生量	38.61 (g/人)	70.60% (リサイクル率)	
		リサイクル量	26.87 (g/人)		
		リサイクル率	69.60 %		
4.節水による排水量削減	排水量	49.066 (ℓ/人)	48.575 (ℓ/人)		
5.グリーン購入の実施	LED 電球の使用	白熱灯電球更新時の LED 化推進			
	文房具	全購入品目において、エコマーク製品購入推進			
	設備機器・厨房機器等	更新時の高効率率機器の採用 100%			
6.eco 検定合格(受検)による 環境意識の向上	合格者数	平成 26 年度末 160 名	平成 27 年度末 190 名		
7.上記項目の全スタッフ・お客様への啓発	<ul style="list-style-type: none"> ● 全スタッフ及びご協力会社様への教育を兼ねて、掲示等による啓発活動の実施。 ● お客様への掲示物等による活動への理解促進・ご協力要請の実施。 				

※購入電力の二酸化炭素排出係数：0.699kg-CO₂/kWh (四国電力 2013 年実績)

※目標値の設定の為、平成 26 年度の実績も上記の係数で計算しておりますので、全社実績集計表の実績値とは異なります。

■ 全社環境目標の達成に向けて、展開する主要なエコ活動計画の内容は、以下の通りです ■ 『環境目標の達成に向けて全力を挙げて取り組みます。』

- 『省エネルギー化の推進』に対して、「私たちは、こうします。」
 - ① 適正空調温度の管理(クールビズ・ウォームビズの実施)
 - ② 不要照明・エアコンの適正管理(ON-OFF 管理と確認の徹底)
 - ③ グリーン購入対象機器等の更新促進
- 『廃棄物分別・リサイクル』に対して、「私たちは、こうします。」
 - ① 缶・ビン・ペットボトルの分別・リサイクルの推進
 - ② 紙ゴミの分別・リサイクルの推進
 - ③ ミスコピーの廃絶(印刷前の倍率・サイズ等の再確認)



高松国際ホテル
(ゴミの分別のための計量場所)

3. 『食品リサイクル』に対して、「私たちは、こうします。」

- ① 食品材料の有効利用により発生抑制をします。
- ② 食品廃棄物の分別を徹底し、再生利用します。
- ③ 食品廃棄物の水切り、乾燥等により減量をします。



ホテル事業部
(エコミーティングの様子)

4. 『節水』に対して、「私たちは、こうします。」

- ① 適正水量調整(節水こま等利用)による使用水量の削減
- ② 水使用場所での節水の呼び掛け徹底

5. 『グリーン購入の実施』に対して、「私たちは、こうします。」

- ① エコマーク製品の購入に努めます。
- ② エコマーク製品以外の品目については、以下の項目を検討し、商品を購入します。
 - (1) 資源を持続可能な方法で採取し、有効利用していること。
 - (2) 再生された素材や再使用された部品を多く利用していること。
 - (3) 資源やエネルギー消費、環境被害を与えるような物質の使用及び放出が削減されていること。

6. 『エコ検定合格(受検)』に対して、「私たちは、こうします。」

全スタッフのエコ意識を高めるため、計画的に受検を奨励し、環境問題への意識向上を図ると共にエコピープルを増やします。

7. 『環境配慮啓発活動』に対して、「私たちは、こうします。」

- ① 全スタッフへの周知徹底(ミーティング、掲示等の有効利用)
- ② 定期的な実績報告による取組意識の維持向上

7. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

当社の活動に係る環境関連法規制等の遵守には、日頃から注意を払っております。各施設において、適正に管理されており、違反・訴訟等はありません。下記に概要をご報告致します。

環境関連法規制等	対応状況
1. 食品リサイクル法	昨年6月に定期報告済み。適正に管理・記録しています。
2. 廃棄物処理法	3R活動の推進により、廃棄物排出量の抑制に努めており、産業廃棄物の排出においても適正に管理されています。
3. 自動車・家電・小型家電リサイクル法	対象商品の廃棄時は適正に手続きをしています。
4. 下水道法	排水グリストラップの日常清掃等により、より、環境負荷の少ない排水を放流しています。
5. 省エネ法	常日頃、節電に努めると共に、省エネ機器への更新等実施しています。定期の届出も適正に実施しています。
6. 容器包装リサイクル法	お客さまのご協力を得ながら、容器包装の発生抑制に努めています。また、定期の使用量報告、費用負担も適正に実施しています。
7. 大気汚染防止法	対象機器保有施設において、煤塵発生量測定等適正に実施しています。
8. フロン排出抑制法	適正に対応出来ています。(機器点検については対応準備中)
9. その他の法規制等	各施設において適正に管理・記録しています。

8. 代表者による全体評価と見直しについて

① 環境方針の見直しについて

代表取締役社長の交代に伴い環境方針の見直しを実施した。（平成 26 年 10 月 1 日）
（会社を取巻く社会環境等に大きな変化が無いので、変更なし）

② マネジメントレビュー

平成 26 年度 エコアクション 21 運用状況報告会(平成 27 年 4 月 28 日)を受けての指示事項

I. 全社の運用状況について

1. 概ね良好な結果が出ているが、組織全体としての取組に形骸化の懸念が有る。
再度、組織全員の意識向上を図る事。
2. PDC Aを回し、より効果的な運用を図る事。
3. エコピープルを中心とした全員参加の運用体制を目指す事。

II. 地域社会との連携に配慮し、E A 2 1 活動を進めて行くこと。

平成 26 年度のエコ活動レポートは以上です。

弊社は、今後とも全社を挙げて環境に配慮した活動に取組み継続的に改善してまいります。

そして、この活動を自社のみにとどめるのではなく、広くお客様、地域社会の皆様のご理解・ご協力を得て『持続可能な社会の実現』に向けて、貢献させて頂けるように努めます。

地球環境の悪化がこれ以上進まないように、次の世代へより良い地球環境を引き継げるよう、日々の活動を継続してまいります。



エコ活動レポートは当社の公式ホームページでも公開いたします。下記 URL よりご覧ください。
<http://www.anabuki-enter.jp/>

発行日:2015年6月1日

